平成19年4月22日執行の北本市議会議員一般選挙

北本市議会議員候補者選挙公報

北本市選挙管理委員会

高橋節子（たかはせつこ）

民主党公認

住み続けられる地球環境を！

皆さまに、ご支援いただき「小さな声を市政に」と頑張ってまいりました。
子どもたちの教育・お年寄りの生きがい・体の不自由な方への施策など、弱い立場にある人たちの問題や、環境保護対策に力を入れてまいりました。
これからも「さわらび」をお配りしながら市民の目線で市政に臨んでいきたいと思います。

■私の目標■
◆子どもたちへ平和な社会と美しい地球を残したい。親の責任です。
◆弱い立場にある人が大切にされる市政をめざします。
◆市内交通網の整備に努めます。
◆住んでよかったと思える街へ。

■私の歩み■
1944年2月生まれ
福島県立安積女子高校卒業
放送大学教養学部卒業
衆議院議員・岡田利春秘書
北本市監査委員
北本市議会議員7期

しまの和夫（かずお）

公明党公認

（44歳）

パワー全開！ 若さと情熱 庶民のみかた!!

皆様のご支援により2期8年間「一人を大切に」をモットーに、多くの市民相談をいただき、乳幼児医療費無料化の拡充や、障害者福祉の充実、祝祭日のごみ収集、バス路線の拡充、スーパー誘致、防犯メールの配信など、生活者の声を実現してまいりました。
これからも、市議会一番の若さと行動力で改革の先頭に立ち、全力で働いてまいります。どうぞ皆様の力強いご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

しまの和夫のチャレンジ

子育て支援の拡充
・乳幼児医療費無料化の拡充
・学校の耐震化と保育所の整備
・子どもの居場所づくり対策

健康長寿社会の実現
・介護予防対策と健康体操の拡充
・がん検診をはじめ健康審査の充実

緑豊な生活環境の整備
・都市農業の保全と公園の確保
・県央道・新駅の早期完成推進
・市内バス路線の拡充

安心・安全なまちづくり
・自主防災組織の育成支援
・防犯パトロールの活動支援
・地域防災計画の見直し強化

プロフィール
○昭和37年8月31日生まれ 44歳　北本市立西小学校、北本中学校、県立上尾南高校を経て、中央工学校・建築設計科を卒業
○北本市議会議員（2期）、まちづくり常任委員会委員長、庁舎建設特別委員会委員、中部環境保全組合議員、北本市土地開発公社理事、高崎線桶川・北本間新駅設置促進期成会会長、民生常任委員長等を歴任
○北本国地自治会副会長　○埼玉県本部青年局次長

吉住たけお（よしずみ）

生活しやすい街、北本

市民と議員とが楽しく語り合い、力を合わせ市民のための身近な市政へ!!

財政改革の推進
○幼保一元化の推進
○官から民へ⇒指定管理者制度
○地方分権改革対応

安全で快適なまちづくり
○防犯・交通、安全対策
○圏央道桶川JC（仮設インター）対策（交通渋滞対策）
○生活道路の簡易舗装100%へ努力

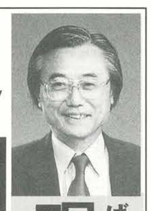
教育の充実
○少人数学級の継続（きめ細かな教育）
○学校選択制の拡大（学校間で切磋琢磨して教育の向上）
○生涯学習の推進
○総合型地域スポーツクラブの発展

福祉の発展
○身近な福祉活動（健康体操など）
○バリアフリーのまちづくり
○ボランティア制度の確立

産業の振興
○農業・商業の振興
○工業の振興と企業誘致

プロフィール
1949年（昭和24年）北本市に生まれる　57才
1999年（平成11年）北本市議会議員に当選（1期）
2003年（平成15年）北本市議会議員に当選（2期）
・文教常任委員副委員長
・北本地区衛生組合議会議会運営委員長
・北本市総合計画審議会委員
・新高2区政策研究会代表

現王園たかあき（げんのうぞの）



財政のプロが北本を変える！

しあわせ広がる北本へ
市民の目線で　厳しくチェック
活かします　変えます　変わります　あなたの声で

NEW北本へ ダッシュ!!
クリーンでスリム　身近な市議会を

心に響くまちづくり
福祉が輝く！ 子どもが輝く！ 自然が輝く！
《まちづくりのスタートは行財政改革から》

略歴：東京都財務局平成15年辞職、北本市議会議員選挙トップ当選。鹿児島県出身。昭和47年から北本に住み、子どもの健全育成や地域活動、ホタルの里づくり、社会教育・生涯学習のまちづくりに積極的に参画し、愛する北本のまちづくりに30年余りにわたり関わってきました。

串田英夫（くしだひでお）

身近なことから確実に

東口中央通り　安心・安全　医療　福祉　教育

家庭・学校・地域が一体となって心豊かな子供たちを見守りながら心の教育を。
市民全員が安心して暮らせる明るいまちを。
老人福祉サービスの情無用の切りすてはゆるせない（マッサージ券、オムツの無料化等々）これを通した議会にも問題。
安心して生活のできる医療を若いママ、おとしよりの支えになる医療を。
安心して「くえる」農産物と農業の活性化を、石戸方面に直売所を新設したら）
江川上面を改良して遊歩道に本町二ケ所にある遊水池を有効利用して子供の遊べるところに。
（これ、すぐできる！）
北本市の玄関口として機能するよう早期に十七号まで全面開通を市東口の皆様と話し合いを進めたい。

さけて通れぬ合併問題（大合併も視野に）（64歳）

岸しょうじ（きし）

公明党公認

〈54歳〉

聞きます。走ります。一人のために!!

「一人のために」を原点に、情熱と行動力で走ってまいりました。更に行動力全開で、愛する北本のために、だれもが安心して生活できる、心豊かで緑いっぱいのまちにしてまいります。

《私の行動指針》
❀ 防犯防災の更なる充実で安心安全のまちに
❀ 基本検診の充実で市民の健康向上
❀ 図書館の充実、いじめ対策、食育など、幅広い角度から教育の充実を
❀ 高齢者・障害者福祉の充実
❀ 乳幼児医療費無料化の拡大など、子育て支援対策
❀ 市民の足確保（バス・駅）など、まちづくり対策

プロフィール
昭和27年生まれ。北本市立石戸小学校・北本中学校・県立熊谷高校卒・国際音楽学校卒（中学・音楽教員免許取得）。印刷業界25年勤務・現在市議会議員一期。文教常任委員、議会だより編集委員長、議会運営委員、北本地区衛生組合議会議員、青少年問題協議会委員、公明党北本支部副支部長。

いとうけんじ

誠実・実行　無所属　五九歳

平素は、私いとうけんじの議会活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
私はこれまで四期十六年間、『都市基盤の整備』を始めとする、数々の政策に真剣に取り組んでまいりました。
これまで培ってきた議会経験を活かし、市民の代弁者として皆様のお声を市政にしっかり反映させ、議会の機能を十分に発揮し、"活力のある郷土"北本市発展のため、全力を注ぎ、努力してまいります。
どうか引き続き、一層のご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

私の政治目標
● 市民のスポーツ振興の推進
● 市民の健康と福祉の推進
● 心のふれあう教育、文化活動の推進
● 基盤整備事業の推進
● 産業振興の推進
● 生活環境対策の推進
● 交通対策について

活力のある郷土 北本市発展のため

現職
★北本地区衛生組合議会議長
★北本市農業委員会委員
★北本市議会副議長
★北本市議会監事
★北本市そば生産組合監事
★北本市防火安全協会理事

経歴
■北本市議会議長
■北本市議会副議長
■北本市議会運営委員会委員長
■北本市議会民生常任委員会委員長
■北本市議会文教常任委員

工藤日出夫（くどうひでお）

無党派市民派

北本市を"夕張"にさせない!!

（仮称）志民政策研究会の設置

北本市を"夕張"にさせない!?ための行財政改革を推進。そして、生活者重視の政策を市政に反映させるため、政策研究会を設置し、市民と議員が共同で政策を作り、実現を図ります。

議員力で議会改革
1. 議員特権の見直しを
2. 財政議論の活発化を
3. 市民と共に政治活動を
4. さらに議員定数の削減を

この4年、市政レポートを45号発行し、述べ30万枚配布しました。議員定数6減に賛成。日当の凍結や休日議会の実現等、議会改革に取り組みました。

あなたの「生きる」を応援します

次は、更なる「議会改革」の推進。生活者重視の優先課題の実行。子育て支援・教育改革、在宅型老・老介護体制の整備、原風景である「みどり」と里山の保全、産業振興、ごみ減量等に取り組みます。

ドン・キホーテが来る

生活者重視の課題を優先
市内循環型コミ・バス整備を優先
市内各所に総合支所設置を優先
ニアピボコ道路・歩道改修を優先
施設の多機能化と統廃合を優先
地元商店育成・商店街形成を優先

●北海道出身。生涯学習研究所長
●元市社教委員長、北本まつり実行委員長、旧国土庁地方振興アドバイザー、文科省委嘱調査委員、議会運営副委員長等歴任。

加藤かつあき（かとう）

無所属

どこよりも光り輝く北本を！

福祉
○高齢者が安心して暮らせる福祉の充実
○少子化社会における子育て支援の確立

教育
○「個性と創造性をのばし、生きる力と思いやりのこころをはぐくむ」教育の推進
○青少年の健全育成ならびにスポーツ・レクリエーション、地域文化の振興

産業
○地域の経済を支える中小企業振興
○「農」のあるまちづくりを推進し、安定した都市農業をめざす
○魅力と活性のある商店街づくりの促進と、地域商店の振興

街づくり
○圏央道の建設に合わせ、新駅の設置、南部中丸地域の整備
○幹線道路と地域を結ぶ生活道路及び排水施設の整備
○地域のコミュニティ、生涯学習、地域福祉を一体的に進め、地域の活性化とボランティア活動の支援

女性はつらつ
○男女平等社会の確立と、社会活動への女性の参加推進

プロフィール
昭和20年5月　北本市中丸に生まれ育つ
●トマト、有機野菜生産販売「加藤農園」を経営
●全国野菜園芸技術研究会常任理事
●前埼玉県野菜園芸技術研究会会長
●埼玉県地域指導農家副会長
●北本市議 2期
●総務常任委員会委員長
●北本市農業委員
●元北本地区衛生組合議会運営委員長
●元北本市立東中学校PTA副会長
●元東京農大第三高校後援会会長

金子まりこ（かなこ）

民主党推薦

（56歳）

市民として　女性として　放っておけない

命と自然を大切に　このまちの人を大切に

暮らしの声を議会へ届けます

子育て世代も高齢者も安心して生活できるまちに
やさしい心、おもいやりのある心を育て、元気に過せるまちに
環境の改善、自然の保護、残された緑を守るまちに
市民と手をたずさえて、生活者の視点で運営されるまちに
公平、公正、バランスのとれた行財政改革をすすめるまちに

あなたの暮らしのパートナー

経歴
1950年さいたま市生れ
埼玉大学教育学部付属小・中卒
埼玉県立浦和第一女子高等学校卒
竹早学園 竹早教員養成所卒
東京都職員
TBSキャスタードライバー
1982年より北本市在住
スポーツ少年団、子ども会
宮内中学PTA副会長
北本市環境審議会委員
1999年より北本市議会議員

継続している市民活動
生活クラブ生協
コミュニティ委員会
ごみ減量推進市民会議
北本おけさ会
遊友北本炭焼き会
東間八丁目華の会

福祉　環境　教育　防災・防犯　消費生活　生活者重視

木村しげとも（重厚）

無党派市民派

合併新法あと3年で期限切れ

合併推進　喜びある北本造りを

・**財政再建に合併が必要**
合併すると首長・議員・職員を削減でき人件費の大幅減。

・**合併して中核市になると**
都市計画・民生行政などの移管を受け地域独自の行政へ。

・**過疎化から活性化へ**
新市の中央になり、過疎化を止め活性化に向かいます。

・**市境入り組み・飛地解消**
鴻巣とは隣同士で市が違うところが何箇所もあります。

・**圏央道桶川IC周辺開発**
桶川・北本地域を一括した計画・企業誘致が必要です。

・**家族で暮らせる環境創造**
独立した子や郷里の親を呼び寄せて暮らせる生活環境を。

当面の課題への取り組み

・**駅北部地域の道路改善**
北部地域の北2号計画道路を着工し高崎線をまたげる様に。

・**中学卒業まで医療費無料**
義務教育終了まで医療費無料に。鴻巣市ではすでに採用。

・**防災の提携と訓練を**
地震等に備え自治会単位にできた防災会の組織化と訓練を。

・**誘致影響企業への補助**
上場企業の誘致影響を受ける既存企業への雇用確保補助を。

社会活動歴　ボーイスカウト北本団事務局/北本市青少年問題審議会委員/第四次振興計画策定市民会議委員/北本市の将来を考える市民の会事務長/埼玉県損害保険代理業協会副会長/東間8丁目自治防災会監査/北本市商工会総代
プロフィール　福井県生まれの61才/北本市東間に越してきて25年/保険代理業を開業し19年/趣味は囲碁/子供2人が独立し現在は夫婦2人の生活

くろさわ健一（けんいち）

「凛」としたまちづくり

3つの改革・5つの約束

市政改革
市民とともに手づくり施策の策定を図り、条例を提案し、施策の推進に努めます。地方の自立のキーワードは「市民参加」と「自己責任」です。

行政改革
行政情報の公開を目指し、地域や労働の格差は正を進めます。公益活動を推進し、行政サービスの質を向上させます。

財政改革
歳入の適正予測に応じて歳出を見直し、コミュニティ債を通じて市民参加を求めます。自立した個性的なまちづくりへ向けた健全な財政改革に努めます。

優しいまち　元気なまち　豊かなまち　美しいまち　便利なまち

●障害者や介護を支援
「医者要らず」のまちへ
「持続可能な財政政策」
「便利な交通」
ごみ減量と自然保全

市民活動を通して見えた疑問や課題を市政に反映させます!!

くろけん

プロフィール
●昭和20年北本市生まれ●埼玉県立鴻谷農業高校卒業●元東間深井コミュニティ委員会委員長●元自治会連合会会長●北本市議（3期）元総務・元民生常任委員長●埼玉県央広域事務組合監査委員●青少年育成市民会議役員●ごみ減量等推進市民会議役員●埼玉県・北本市グラウンド・ゴルフ協会役員●北本市まちづくり観光協会理事

湯沢きよくに（ゆざわ）

日本共産党　駅頭でおなじみの

抜群の行動力!!

格差社会の打開!!　福祉・教育 優先の政治を

一人ひとりが大切にされる市政をめざします

普通に暮らしたいと願っている人たちが、格差と貧困の拡大の中、非常に苦しめられています。こんなときだからこそ、市は市民の命とくらしを守ってほしい。
市の財政が優先され、市民のくらしが犠牲にされたこのでは、本末転倒です。今こそ、福祉のこころの復活を求めます。
あなたの声をしっかりと受けとめ、市政へと届けます。
どうぞよろしくお願いします。

《私のお約束》
◇一人ひとりが大切にされる教育
◇住み続けられる市政を拡充します。
◇不況で仕事も営業の継続をかなえます。
◇いつでも安心して医療を受ける制度を拡充します。
◇乳幼児医療費の無料化をめざします。
◇北本の財政は、みどりと人たちが安心して住むまちです。
「歩き続けしまる。」を提唱します。

熊谷生まれの川越育ち　川越高校から慶應義塾大学へ　教育学專攻　大学生協常務理事　卒業後、建築会社勤務を経て、湯沢建築設計事務所を設立　二級建築士　市議会議員2期　前文教常任委員長　家族：妻、2人の娘、母

三宮ゆきお（さんぐう）

市民派　無所属

雑木林は文化です！ 56歳

三宮ゆきおのプロフィール
新潟県西山町生まれ
昭和48年4月　北本市立北小学校助教諭
昭和51年4月　文化財保護審議委員会委員
昭和55年4月　北本市立南小学校教諭
昭和63年4月　教育委員会市史編さん室員
平成7年4月　市議会議員初当選
平成11年4月　市長選
平成15年4月　市議会議員2期目当選
平成17年4月　法政大学大学院社会科学研究科政治学修了
三宮ゆきおのなかみ
54歳　52　48　44　37　29　25　22歳

●北本里山の会（旧ミンボル会）代表
14年里山の会と共に林業再生
●北本市みどり推進市民会議準備会代表（平成18年～現在）

趣味
●史跡めぐり
●里山ハイキング

福祉の循環型システム
地域　支援住宅　介護・おかつ低い　細胞　医師ふるカア　細胞　結のまち市民（患者）　細胞　地域の医療　細胞　ファミリーパパの健康相談　行政　社会福祉協議会　知的障害と

能を切れ！「お年寄りや社会的弱者に信頼されるまち」

● 福祉最優先のまち
●市内循環バス導入最優先
●在宅医療介護のネットワークづくり
●高齢者の知恵や経験をつなぐまち

● 雑木林のあるまち
●雑木林を活かしたみどりのまち
●「スローライフ」「スローフード」のまち
●西側地域に第2の農産物直販所の設置
●みどりの推進市民会議の設置

● 教育文化のまち
●子ども図書館の充実
●小・中学校25人学級の推進
●子どもの心を育む保育行政の推進
●文化財（石仏、古民家）を大切にしたまち
●少年少女スポーツの環境整備

● 市民にやさしいまち
●東西駅周辺商店街の活性化推進
●地元産業振興策の積極的な展開
●シンブルで機能的な森の中の庁舎建設
●ドッグランの設置、人と動物の共存

さかい えみ子（公明党）

NEW KOMEITO

今、政治に女性の視点が必要です

北本の豊かな自然はあたたかな人の心を育てる大地です。
新しい時代の風に女性の視点を織り交ぜて
皆様と共に未来の北本市を
育ててまいります。

さわやか さかい 大好き北本！

暮らしが元気
・防犯・防災のまちづくりの推進
・男女共同参画社会の実現
・都市農業の保全と地場産農産物の販路拡大

福祉が元気
・子育て支援・乳幼児医療費の年齢拡大
・高齢者の見守りと健康長寿の構築
・障害者の生涯にわたる支援

まちが元気
・圏央道インターチェンジ周辺開発の推進
・緑の保全と公園の計画的配置

教育が元気
・幼保の一元化、幼児教育の充実
・図書館の開館時間の延長とブックスタート事業の充実
・小中学校のサポート体制の充実

プロフィール
昭和23年4月8日生まれ、文化女子大学短期大学部卒業
北本市議会議員3期（現）、前北本市議会副議長
建設経済常任委員会副委員長、埼玉中部環境保全組合議会議員
農業委員会委員、前桶川北本水道企業団議会議員

みねお まさる

無党派層。脱しがりみの皆様へ市議専業宣言！

「出来る事はなすべてやる！それが市政！頑張り得へ!!」（元公務員）

私は市税節約のため選挙カーも街頭演説も行なわないません。皆様にご迷惑かと思いますし費用対効果もないと思われます。環境にやさしい選挙です。選挙公報・政策のみで挑みます。
平成17年3月25日市民にとって大変重要な議決が可決されました。市議定数削減26から20へです。けが対に名のやっとの可決でした。予想外、あまりにも危機感のない人が多いのに驚き"もうじっとしていられない"と思ったのが立候補の理由です。
政策　職を辞してのためフルに市政活動します。閉会中もボランティアで防犯パトロールや見守り隊や各福祉所でお手伝いします。月予開市議会議への脱却です。議員特権の見なおし　政務調査費の廃止　費用弁償（日当）の廃止　視察報行の自費負担　任期は3期が適当など　市民生活の安心道路照明の増強　過路・窃盗・詐欺犯罪などの防犯パトロールの夜間巡回　交通事故・防犯　雑木林の買取りや保存　障害者の皆様に生活厚利品の配布　年金をもらい忘れ対策　格差是正対策など他々考えております。
清潔・純粋な市政をめざします。北本市生まれ北中育　桶川育　東洋大卒　62歳

4月22日は投票日・みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を
そのまま縮小して印刷したものです。

この公報紙は森林資源保護のため再生紙を使用しております。

平成19年4月22日執行の北本市議会議員一般選挙

北本市議会議員候補者選挙公報

北本市選挙管理委員会

市政に日々真剣 大沢ですから

大沢よしあき（おおさわ）

無所属

私の重点政策

交通の利便性確保
- コミュニティバスの運行
- 通勤快速電車北本駅停車数の増加
- 北本・桶川間新駅設置促進

住環境の整備
- 区画整理事業の促進（本下水、公園整備）
- 雑木林等の緑地保全

教育環境の充実
- いじめの防止と安全の確立
- 校舎の耐震化促進

少子高齢化対策
- 子育て支援事業の充実
- 在宅介護支援
- グループリビング等の高齢者施設建設

経歴等
- 明治大学法学部卒業
- 同大学院法学研究科修了（法学修士）
- 市議会議員4期
- 市議会元議長、監査委員、委員長
- （財）少林寺拳法北本道院長・准範士6段
- 剣道4段（解説練心館）
- 読書、ヨーガ、ダンス

かつらゆうじ

改革を止めるな。

無所属 市民派

かつらゆうじ

経費がかかり過ぎ!

挑戦 夢 発展
可能性 戦 展
具体策

ある。

かつらゆうじ政策マニフェスト

■ 行政・議会の大胆な縮減
- さらなる議員定数・職員総人件費の削減

■ 教育・医療福祉・環境の充実

■ 市民満足度の高い行政サービス
- 少人数学級の拡大（小2・中1学年への拡大）
- 子ども医療費無料年齢の拡大（6歳→12歳へ）
- 市内循環福祉バス
- 新駅開業にむけた都市基盤整備

詳しくはホームページで

これからも公約の実現に向け、必ず本人が政策宣伝カーを運行し、政治活動状況をご報告（議会行事や大学での講義日などを除く）します。
※これまでの政治活動・市内走行累計1488km（4/15現在）

プロフィール
○1962年生まれ45歳 ○芝浦工業大学建築工学科卒業 ○会社顧問
○北本市議会議員3期 ○元国会議員秘書 ○オルホン大学名誉教授

北本市（人口7.1万人）の新たな議員数20人は、上尾市（人口22.4万人・議員数32人）、鴻巣市（人口12万人・議員数30人）と比較して、充分な改革とは言えません。私は、さらなる議員定数削減20%・市職員総人件費削減を政策に掲げ、抵抗勢力に挑戦します。

政治目標 みなさんの声を幅広く市政に!!!

緑に囲まれた健康な文化都市の実現に向けて

みんなで創ろう豊かな北本

よこやま 横山いさお

環境
- 豊かな環境を持った、公園、緑地の整備、都市としての景観づくり。

産業
- 水と緑の調和した潤いのある自然環境の安全。
- 多彩な地場産業の生産振興と農業後継者の育成支援の強化。

教育
- 地域の経済を支える中小企業の振興支援の強化。
- 中心市街地など地域に密着した商店活性化対策の取り組み。
- 市民スポーツの振興、次代を担う青少年の健全育成。

福祉
- 高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して暮らせる福祉の充実。
- 子どもがいきいきと豊かに育つ「子育て支援システム」の確立。
- 新しい時代に対応する学校教育の推進。
- 幼児教育の充実と私学助成などに教育費の父母負担の軽減。

主な経歴
- 北本市農業青年会議所会長
- 北本市立南小学校PTA会長
- 埼玉県立北本高等学校PTA副会長
- 北本市農業委員（4期）
- 北本市議会議員（2期）
- 北本市議会議員 議会運営委員長 まちづくり常任委員会委員長
- 北本地区衛星組合議会運営委員長
- 北本市スポーツ少年団本部長
- 北本市体育協会副理事長

子育ても老後も安心のまちづくりをご一緒に!

日本共産党

中村よう子

（56歳）

私は、この北本で33年間、四人の子育てと、仕事を通し保育、介護等を経験してきました。「少子高齢社会」をどうするか、医療、福祉、年金、教育、平和のことを考えると、本当に心配です。経験を活かし、みんなが安心して住み続けられる「まちづくり」に全力で取り組みます。ご支援よろしくお願いいたします。

《私の公約》

市民に優しい福祉・医療・介護の体制づくり
①介護の巡回相談、国保・介護保険料の軽減
②こども医療費無料化の年齢引き上げ・窓口払い廃止

どの子も大切にする子育てと教育
①いのちを何より大切にし、競争教育の是正、いじめ解消に全力の教師を応援、連帯を
②少人数学級の実現（当面小3までと中1で）

安心・安全なまちづくり
①市内循環バスの早期実現
②「指定管理者制度」導入の中止

略歴
- 宮城県石巻市生まれ（6人兄姉の四女）
- 東京・世田谷の会社（経理課）勤務
- 家庭保育室「ポッポの家」勤務
- 埼玉県家庭保育室連絡協議会役員（10年間）
- 新日本婦人の会北本支部長
- 趣味 ハイキング、歌をうたうこと

介護、福祉、子育て、高齢化対策に全力を注ぎます!

子育てと高齢者に優しいまちづくり
- 安心して子育てができる環境づくり
- すこやかで生きがいのある高齢者社会の実現

暮らしやすいまちづくり
- 上野駅発着の快速アーバン電車の北本駅停車化
- 市内循環バスの運行
- 高崎線桶川・北本間新駅設置の推進

活力あるまちづくり
- 地域経済の活性化
- 情報公開で開かれた市政
- 行財政改革の実現

安心・安全のまちづくり
- 防災、防犯対策の強化

未来あるまちづくり
- 子供たちが心豊かに育つ教育環境の整備

大久保きょうた（おおくぼ）

無所属

行政実務36年の豊かな経験と実績をいかします

プロフィール
日本大学法学部卒業。　昭和52年より北本市在住　東五地区役員歴任。川口市役所に36年間勤務　その間総務部、財政部、経済部などに在籍。現在埼玉県行政書士会鴻巣支部会員。行政書士。

三大目標

プラス・ワン（特別）

1 高齢者が幸齢者になれるまち

「美しく老いる」ことこそみんなの願い

高齢者施策の
- カ 介護 ― 見直しと強化策
- キ 救援 ― 「いざ」というとき
- ク 訓練 ― 就業先開発や経験発揮
- ケ 健康 ― 軽スポーツや検診
- コ 交流 ― みんな楽しく
- 交通 ― ワン・コイン・バス

2 日本一の読書のまち
- 八圏域全部に図書館分室を
- 学校では「朝の読書」
- 赤ちゃんに絵本のプレゼント
- 大活字本をもっとふやそう
- 図書館もよりよい居場所になるはず

3 食の安全と健康のまち

特別 北本市全体の活性化と「金のなる木」の「みなみ北本駅（仮称）」の早期建設

✣皆々様のご支援よろしくお願い致します✣

中山たかひろ

ふくしま忠夫の 市政・4つの礎（いしずえ）、12の提言。

～よりよい北本を創るために～

〈教育〉
子どもたちの未来のために
★公立小中一貫校化の推進
いじめ対策・学力増進・運営コストの効率化（1/2～2/3カット）はこれでOK!

〈環境〉
空も海も川も、もうこれ以上汚さない!
★廃食油から作るバイオ・ディーゼル燃料の普及促進!
★リサイクル・システムの拡充、整備
廃物利用で収益を!

〈財政〉
無理・無駄のない市政運営へ
★まずは特別会計などの収入のある事業から、公会計→企業会計への発想の転換を提言します
★歳入の範囲内でのやりくりが出来るよう、正してまいります

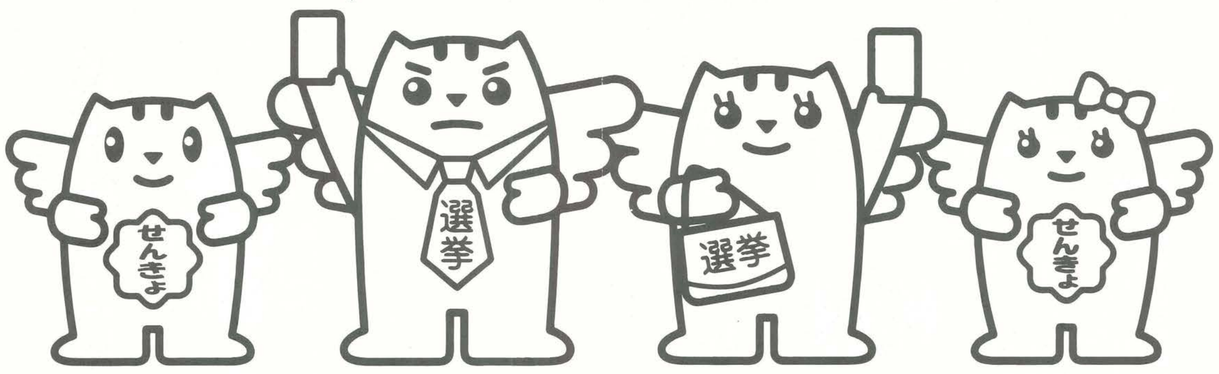
〈くらし〉
地域に根ざした健康で快適なくらしを
★中学生までの医療費を完全無料に!
★補助金アップでコミュニティに協働と活力を!
★1コイン（only100yen）バス運行の推進
★地域ぐるみで「元気に年を重ねる方法」をバックアップ!
★北本市西部地域農村整備事業の促進
★上尾道路建設の促進
★南部地域都市整備計画・新駅整備の促進

すべては皆さまの安心・安全・快適のため、これからも全力でアタックし続けます!!!

〈ふくしま忠夫 プロフィール〉昭和28年生まれ　53歳
株式会社 栄本化工 代表取締役／西中学校PTA会長／西12区長／平成15年 北本市議会議員（初当選）

★いやなことはわたくしが★ ふくしま忠夫（ただお）

未来のために、みんなで投票!



北本市議会議員一般選挙 北本市長選挙 の投票日は4月22日

期日前投票制度をご利用ください

旅行や仕事などのために投票所へ行けない方については投票日より前に期日前投票ができます。

投・開票の状況はホームページでご案内します

携帯電話用　ホームページアドレス
http://www.city.kitamoto.saitama.jp/k/

パソコン用　ホームページアドレス
http://www.city.kitamoto.saitama.jp

ＱＲコードをご利用ください
▲携帯電話用
（機種によっては利用できない場合があります）

4月22日は投票日・みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま縮小して印刷したものです。

この公報紙は森林資源保護のため再生紙を使用しております。